

児童発達支援又は放課後等サービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：2022年2月28日

事業所名：放課後等サービスはほほむす

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善計画・内容
目・体・精神	1 利用決定に当たって指導計画等スペースの十分な確保	主たる対象者が幼児の為、ひり6平米以上1階付、児童が通しやすい工夫をしています。	「はい」が54%、「どちらともいえない」が19%、「わからない」が18%、無回答が9%	十分なスペースは確保できているが、療育指導や個別活動時の柔軟な対応については、10%のスペースを確保していません。
	2 職員の適切な配置	職員免許所持者、保育士、児童発達支援士、社会福祉士、看護師、障がい児支援の専門職を担任し、児童の発達支援に資する体制を整えています。	「はい」が91%、「どちらともいえない」が6%、無回答が3%	児童の成長に応じた専門職員配置を実施し、質の高い支援を提供しています。
	3 本人に合わせた指導・援助、個別化された支援の提供	子どもが安心して楽しく過ごせるようアプローチしており、個々の子どもの状態に応じた支援の提供ができています。特に指導ケアの個別化は充実しています。	「はい」が90%、「どちらともいえない」が10%	子どもがその個性に応じて、成長、発達に合わせた支援できるように指導計画を充実させています。
	4 清潔で、心地よい環境、子どもの活動に合わせた生活空間の確保	室内のレイアウトや活動空間を大切に作り、個々の発達に応じた活動空間の工夫をしています。	「はい」が90%、「わからない」が10%	療育、遊びなどを行う際、子供が安心して活動できるような環境を整えています。また、月単位での内容改善を実施し、運営規程、業務手順、連絡調整の体制を整えています。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参加	目標設定、振り返りを行いながら利用者に改善の利益をもたらすよう取り組んでいます。また、業務改善の進捗を定期的に報告し、関係者との連携を強化しています。		適切な業務管理や業務改善計画を職員に押しつけるのではなく、PDCAサイクルによる実践改善への積極的な参加を促しています。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	第三者からの評価を参考に業務改善を実施しています。また、月単位での内容改善を実施し、運営規程、業務手順、連絡調整の体制を整えています。		福祉第三者による外部評価を定期的に実施し、業務改善の一環の改善を目標としています。今年度は第三者機関評価を実施し、課題を洗い出しました。
	3 職員の資力の向上を図るための研修会の開催	研修会、セミナー、勉強会などを通じて、職員一人ひとりの専門性を高め、全体的な業務改善を進めています。また、月単位での内容改善を実施し、運営規程、業務手順、連絡調整の体制を整えています。		外部研修やオンライン上で学びの機会を確保しています。
	4 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を適切に分析した上で、児童発達支援又は放課後等サービス計画の作成	アセスメントを行い、子どもと保護者のニーズや課題を適切に分析し、児童発達支援又は放課後等サービス計画を作成しています。		個々の発達課題や特性を詳細に把握し、アセスメントに基づき、子どもと保護者のニーズや課題を適切に分析し、児童発達支援又は放課後等サービス計画を作成しています。
適切な支援の提供	1 児童発達支援又は放課後等サービス計画の作成	アセスメントを行い、子どもと保護者のニーズや課題を適切に分析し、児童発達支援又は放課後等サービス計画を作成しています。	「はい」が90%、「どちらともいえない」が10%	個々の発達課題や特性を詳細に把握し、アセスメントに基づき、子どもと保護者のニーズや課題を適切に分析し、児童発達支援又は放課後等サービス計画を作成しています。
	2 児童発達支援又は放課後等サービス計画の実施	児童発達支援又は放課後等サービス計画に基づき、適切な支援を提供しています。		児童発達支援又は放課後等サービス計画に基づき、適切な支援を提供しています。
	3 児童発達支援又は放課後等サービス計画の振り返り	児童発達支援又は放課後等サービス計画の実施状況を振り返り、必要に応じて改善を行います。		児童発達支援又は放課後等サービス計画の実施状況を振り返り、必要に応じて改善を行います。
	4 児童発達支援又は放課後等サービス計画の点検	児童発達支援又は放課後等サービス計画の実施状況を点検し、必要に応じて改善を行います。		児童発達支援又は放課後等サービス計画の実施状況を点検し、必要に応じて改善を行います。
適切な支援の提供(継続)	1 チーム全体での活動プログラムの立案	活動プログラムの立案は、チーム全体で行い、子どもの発達課題や特性を考慮し、適切な支援を提供しています。		子どもの発達課題に合わせた活動プログラムを立案し、チーム全体で実施しています。
	2 平日、休日、長期休暇に応じたきめやかな支援	平日、休日、長期休暇に応じたきめやかな支援を提供しています。	「はい」が90%、「どちらともいえない」が10%	平日、休日、長期休暇に応じたきめやかな支援を提供しています。
	3 活動プログラムが固定化しないよう工夫の徹底	活動プログラムの立案は、子どもの発達課題や特性を考慮し、適切な支援を提供しています。		活動プログラムの立案は、子どもの発達課題や特性を考慮し、適切な支援を提供しています。
	4 支援開始前における職員間での日々の支援内容や役割分担についての確認の徹底	支援開始前には、職員間で日々の支援内容や役割分担を確認し、適切な支援を提供しています。		支援開始前には、職員間で日々の支援内容や役割分担を確認し、適切な支援を提供しています。
関係機関との連携	1 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援の体制の整備	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援の体制を整備し、適切な支援を提供しています。		児童発達支援事業所からの円滑な移行支援の体制を整備し、適切な支援を提供しています。
	2 児童発達支援センターや発達障害者支援センターとの連携の徹底	児童発達支援センターや発達障害者支援センターとの連携を徹底し、適切な支援を提供しています。		児童発達支援センターや発達障害者支援センターとの連携を徹底し、適切な支援を提供しています。
	3 児童発達支援センターや発達障害者支援センターとの連携の徹底	児童発達支援センターや発達障害者支援センターとの連携を徹底し、適切な支援を提供しています。		児童発達支援センターや発達障害者支援センターとの連携を徹底し、適切な支援を提供しています。
	4 児童発達支援センターや発達障害者支援センターとの連携の徹底	児童発達支援センターや発達障害者支援センターとの連携を徹底し、適切な支援を提供しています。		児童発達支援センターや発達障害者支援センターとの連携を徹底し、適切な支援を提供しています。
保護者への説明・連携	1 子どもの状態に精通した職員が、子どもの発達課題や特性を適切に説明し、保護者への説明・連携を徹底しています。	子どもの状態に精通した職員が、子どもの発達課題や特性を適切に説明し、保護者への説明・連携を徹底しています。		子どもの状態に精通した職員が、子どもの発達課題や特性を適切に説明し、保護者への説明・連携を徹底しています。
	2 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援の体制の整備	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援の体制を整備し、適切な支援を提供しています。		児童発達支援事業所からの円滑な移行支援の体制を整備し、適切な支援を提供しています。
	3 児童発達支援センターや発達障害者支援センターとの連携の徹底	児童発達支援センターや発達障害者支援センターとの連携を徹底し、適切な支援を提供しています。		児童発達支援センターや発達障害者支援センターとの連携を徹底し、適切な支援を提供しています。
	4 児童発達支援センターや発達障害者支援センターとの連携の徹底	児童発達支援センターや発達障害者支援センターとの連携を徹底し、適切な支援を提供しています。		児童発達支援センターや発達障害者支援センターとの連携を徹底し、適切な支援を提供しています。